

機器仕様書

項目	仕様内容
規格・認証	国内メーカー製品であり、国内の電気用品安全法およびVCCIクラスBを取得していること。
	適合規格として、CUD認証及びSマーク認証製品であること。
	また、教室での長期運用を考慮して防塵性能はIP5X以上を有すること。
パネル部分	電子黒板は、長期運用に耐えうる液晶パネルを使用し、液晶とガラスの間に光学弾性樹脂を用いた一体化構造により、結露や映り込みの抑制、視認性や耐久性を向上、万一のガラス破損時も破片が落ちにくい安全を考慮した強靱構造であること。
	付属のペンもしくは指等の直接の接触により操作できることとする。
	画面サイズは65型液晶以上
	コントラスト比は5000:1以上
	映り込みを抑える防眩処理を施した保護ガラス(厚さ3.2mm以下)であること。
	画面解像度が3840×2160以上表示可能であること。
	輝度は400cd/m ² 以上であること。
	タッチセンサーが内蔵された液晶ディスプレイ型電子黒板であること。(後付タイプ、外付タイプを採用していないこと)
	タッチパネルは赤外線遮断検出方式で「WindowsTouch」にて最大50点同時検出であること。
	指による直接操作が可能であること。
	スピーカーは前面:20W+20W以上が搭載されていること。(外付けタイプは不可)
	入力端子:HDMI×3系統、Type-C×1系統、ステレオミニジャック×1系統以上有していること。
	出力端子:ステレオミニジャック×1系統、SPDIF×1系統以上有していること。
	利便性を考慮しフロントに、HDMI×1、USBポート×2以上を有すること。
	Type-C端子は映像入力(4K相当)と給電(65W)機能を有すること。
	電子黒板本体上部と下部にカメラが搭載されていること。下部のカメラは光学3倍ズーム機能を有すること。(外付け不可)
	USB接続の書画カメラと連携して撮影することが可能であること。
	8Arrayマイクを内蔵していること。
chromeOPS	内蔵OPSユニットが電子黒板と同一メーカーであること。
	Chromebox OPSは国内メーカーの製品でGoogle認定を取得していること。
	Google認定のChromeデバイスであること。
	メーカー純正のホワイトボードアプリがChromeOS上で動作すること。
	同一のネットワーク上でデバイスの画面および音声をワイヤレスで転送ができる機能を有すること。
	ユニットに関しては電源連動ができること。
	chromeOSのユニットは、下記のスペック以上とする。 CPU:Core i3 メモリ:8GB ストレージ:SSD256GB 無線接続:IEEE802.11a/b/g/n/ac/ax準拠、Bluetooth機能
保守	メーカーオンサイト保守5年
スタンド	4本足で左右の足は逆Y構造で、足が隙間に入り込む構造であること。
	キャスターは4輪ストッパー仕様であること。
	パソコン等の機器を置く棚(耐荷重20kg以上)を付属すること。
	搭載する電子黒板の高さはハンドル昇降により無段階の調整ができること。